


【刊夕】日九十二月一十



定部金一錢 一月五錢 半年二錢 一年四錢 廣告料五錢 印刷費別取  
 發行所 福島縣郡平町三丁目五番地 電話 三〇三六  
 印刷所 福島縣郡平町三丁目五番地 電話 三〇三六  
 社名 常警日新報社 株式會社

## 服部氏と私

半田良平

四年度前に亡くなられたが、服部躬治氏は確か福島縣須賀川の産だつた、氏は先年佛故した女流作家水野仙子氏の兄さんで、晩年は歌に遠去かつてゐた爲め、兎角歌壇からは忘れられ勝ちである、亡くなられた當時なども新聞紙では少しも書かなかつた、たゞ窪田空穂先生が國民文學誌上で追悼の意をこめた、文章を載せられたので氏の存在を思ひ起した人があつた位だらう「迦具土」は恐らく氏の唯一の歌集であつたと思ふが、今それをみて何ういな感想が起るか、とにかく今ではいつばい珍本の部に這入つてゐる。

話は古くなるが、明治三十七八年頃に、金港堂から「少年界」といふ雑誌が出て其の當時少年向きの雑誌として唯一の「少年世界」に對抗してゐたのであつた、この雑誌に氏は「少年歌會」と題して物分りの好いおぢさんが甥や近所の子供達を集めて歌の講義をするといふ

## 文藝募集

(行數隨意)

島の寓居を訪ねて、氏の造詣深き國文學の話を承はつたさうだが、私は何時か一度お伺ひして昔の話でも少年當時雑誌の上で導かれた感謝の言葉を述べさせて戴くつもりでゐたのが、相變らずぼろな氣性が禍して、遂々お目にかゝることが出来なかつたのは今でも残念に思つてゐる。

## 旅館 一力


浪江驛前

## 佐藤甫商店

米穀類、油、菓子  
其他雜貨卸商

磐城國浪江町  
電話六十四番

正確+メガネ



無料検眼 各眼科院御用

町田平野店計時本浪  
番七〇六部鏡眼本浪

## 不思議膏

神経痛、かたのこり  
うちみ、くぢき、リ  
ウマチス、齒痛  
ハツテ御覽なさい  
驚くばがや特效あり

## 小野屋薬店

平町四丁目  
電話一四四

篇巨……に正二秒極の現表術藝るす有の畫世二値價的り物語つ持の作名

# アノ箱船

大史劇  
世界の大作を掌握する  
ワーストナショナル社提供  
ワリーナアラザリス超特作  
……五百萬弗大映畫

獨逸グリーンバウム映畫  
原作ルウドウイツイヒウオールの長篇小説  
監督ジエンナロリゲルリ氏

# 大蛇脱窟

暖い南の太陽を浴びてゐる平和な國ニスタネエヴアに起きた心  
良い物語りであります……

廿八日 廿九日 卅日 卅一日 卅二日 卅三日 卅四日 卅五日 卅六日 卅七日 卅八日 卅九日 卅十日 卅十一日 卅十二日 卅十三日 卅十四日 卅十五日 卅十六日 卅十七日 卅十八日 卅十九日 卅二十日 卅二十一日 卅二十二日 卅二十三日 卅二十四日 卅二十五日 卅二十六日 卅二十七日 卅二十八日 卅二十九日 卅三十日 卅三十一日 卅三十二日 卅三十三日 卅三十四日 卅三十五日 卅三十六日 卅三十七日 卅三十八日 卅三十九日 卅四十日 卅四十一日 卅四十二日 卅四十三日 卅四十四日 卅四十五日 卅四十六日 卅四十七日 卅四十八日 卅四十九日 卅五十日 卅五十一日 卅五十二日 卅五十三日 卅五十四日 卅五十五日 卅五十六日 卅五十七日 卅五十八日 卅五十九日 卅六十日 卅六十一日 卅六十二日 卅六十三日 卅六十四日 卅六十五日 卅六十六日 卅六十七日 卅六十八日 卅六十九日 卅七十日 卅七十一日 卅七十二日 卅七十三日 卅七十四日 卅七十五日 卅七十六日 卅七十七日 卅七十八日 卅七十九日 卅八十日 卅八十一日 卅八十二日 卅八十三日 卅八十四日 卅八十五日 卅八十六日 卅八十七日 卅八十八日 卅八十九日 卅九十日 卅九十一日 卅九十二日 卅九十三日 卅九十四日 卅九十五日 卅九十六日 卅九十七日 卅九十八日 卅九十九日 卅四日 卅五日 卅六日 卅七日 卅八日 卅九日 卅十日 卅十一日 卅十二日 卅十三日 卅十四日 卅十五日 卅十六日 卅十七日 卅十八日 卅十九日 卅二十日 卅二十一日 卅二十二日 卅二十三日 卅二十四日 卅二十五日 卅二十六日 卅二十七日 卅二十八日 卅二十九日 卅三十日 卅三十一日 卅三十二日 卅三十三日 卅三十四日 卅三十五日 卅三十六日 卅三十七日 卅三十八日 卅三十九日 卅四十日 卅四十一日 卅四十二日 卅四十三日 卅四十四日 卅四十五日 卅四十六日 卅四十七日 卅四十八日 卅四十九日 卅五十日 卅五十一日 卅五十二日 卅五十三日 卅五十四日 卅五十五日 卅五十六日 卅五十七日 卅五十八日 卅五十九日 卅六十日 卅六十一日 卅六十二日 卅六十三日 卅六十四日 卅六十五日 卅六十六日 卅六十七日 卅六十八日 卅六十九日 卅七十日 卅七十一日 卅七十二日 卅七十三日 卅七十四日 卅七十五日 卅七十六日 卅七十七日 卅七十八日 卅七十九日 卅八十日 卅八十一日 卅八十二日 卅八十三日 卅八十四日 卅八十五日 卅八十六日 卅八十七日 卅八十八日 卅八十九日 卅九十日 卅九十一日 卅九十二日 卅九十三日 卅九十四日 卅九十五日 卅九十六日 卅九十七日 卅九十八日 卅九十九日 卅四日 卅五日 卅六日 卅七日 卅八日 卅九日 卅十日 卅十一日 卅十二日 卅十三日 卅十四日 卅十五日 卅十六日 卅十七日 卅十八日 卅十九日 卅二十日 卅二十一日 卅二十二日 卅二十三日 卅二十四日 卅二十五日 卅二十六日 卅二十七日 卅二十八日 卅二十九日 卅三十日 卅三十一日 卅三十二日 卅三十三日 卅三十四日 卅三十五日 卅三十六日 卅三十七日 卅三十八日 卅三十九日 卅四十日 卅四十一日 卅四十二日 卅四十三日 卅四十四日 卅四十五日 卅四十六日 卅四十七日 卅四十八日 卅四十九日 卅五十日 卅五十一日 卅五十二日 卅五十三日 卅五十四日 卅五十五日 卅五十六日 卅五十七日 卅五十八日 卅五十九日 卅六十日 卅六十一日 卅六十二日 卅六十三日 卅六十四日 卅六十五日 卅六十六日 卅六十七日 卅六十八日 卅六十九日 卅七十日 卅七十一日 卅七十二日 卅七十三日 卅七十四日 卅七十五日 卅七十六日 卅七十七日 卅七十八日 卅七十九日 卅八十日 卅八十一日 卅八十二日 卅八十三日 卅八十四日 卅八十五日 卅八十六日 卅八十七日 卅八十八日 卅八十九日 卅九十日 卅九十一日 卅九十二日 卅九十三日 卅九十四日 卅九十五日 卅九十六日 卅九十七日 卅九十八日 卅九十九日 卅四日 卅五日 卅六日 卅七日 卅八日 卅九日 卅十日 卅十一日 卅十二日 卅十三日 卅十四日 卅十五日 卅十六日 卅十七日 卅十八日 卅十九日 卅二十日 卅二十一日 卅二十二日 卅二十三日 卅二十四日 卅二十五日 卅二十六日 卅二十七日 卅二十八日 卅二十九日 卅三十日 卅三十一日 卅三十二日 卅三十三日 卅三十四日 卅三十五日 卅三十六日 卅三十七日 卅三十八日 卅三十九日 卅四十日 卅四十一日 卅四十二日 卅四十三日 卅四十四日 卅四十五日 卅四十六日 卅四十七日 卅四十八日 卅四十九日 卅五十日 卅五十一日 卅五十二日 卅五十三日 卅五十四日 卅五十五日 卅五十六日 卅五十七日 卅五十八日 卅五十九日 卅六十日 卅六十一日 卅六十二日 卅六十三日 卅六十四日 卅六十五日 卅六十六日 卅六十七日 卅六十八日 卅六十九日 卅七十日 卅七十一日 卅七十二日 卅七十三日 卅七十四日 卅七十五日 卅七十六日 卅七十七日 卅七十八日 卅七十九日 卅八十日 卅八十一日 卅八十二日 卅八十三日 卅八十四日 卅八十五日 卅八十六日 卅八十七日 卅八十八日 卅八十九日 卅九十日 卅九十一日 卅九十二日 卅九十三日 卅九十四日 卅九十五日 卅九十六日 卅九十七日 卅九十八日 卅九十九日

獨逸ウーファ會社 冒險隊決死の撮影  
案内者——キルヘルムド、ペーア氏  
開拓者——ゲスター、ノードハウス氏

ザンバを遙に凌駕せるを保証し、アフリカ三千哩に亘る未開の  
天地に見る恐る可き猛獸の争闘を決死撮影せる本映畫を公開す

全七卷

平野館 電話六六四

## 内科・小兒科・花柳病科

# 藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町  
電話〇七番

皆様のスピードの御用命は

電三四三番

使用車は三〇年式

セダン型です

何卒御用命を願ひます

昭和タクシー

## まつやの生菓子

毎度御引立に預り難有御禮申上げます  
季節も寒くなりましたので松屋でもいろいろの美  
味しい生菓子を始めました、茶話會や御集合の際  
に美味と——原料精撰と——衛生と——癒きようと  
をモットーとしてゐる松屋の生菓子を！

祝儀 引菓子折 其の他別誂の品も精々勉強致  
佛事用 しますから多少に不拘御買上  
下さいませ

電話にての御注文は遠近によらず  
おいしくても早速配達致します

平長橋町 松屋 電五一二番

# 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

# 國民保險の

## ラヂオ体育

### 實演會次第決定

#### 三日平第一校に

既報 仙臺放送局平郵便局、平町役場聯合主催のラヂオ体操、實習會は三日午後六時平第一小學校講堂に開催すべく決定、當日は逕信省囑託中谷重氏の「國民保健体操に就て」及び本縣体育主事富田彦次郎氏の「大衆体育に就て」と題する講演ありラヂオ体操の實演に移ると

### 七月頃完成

#### 湯本トンネル

平保線區が去八月十五萬圓を投じた湯本綴間傾城トンネル上層の土取拂工事は現在三分の一強進捗し遅くも來年七月上旬までには完成の見込みであると

## 米買上に活氣づき 平地方の米價高調

大豊作の出來秋に米穀相場は底なしの低落を續け流石に商人までが買出しを控へねばならぬ状態となつてゐる平地方の農家も過般の政府買上米發表によつて殆ど二階から目薬に等しい手段ではあるが折も折とて各市場共に一脈の活氣を呈し現在尙高調の氣配を示してゐる、一俵二十錢乃至三十錢位で大体峠となつた模様であるが同地方にとつては第一回收穫豫想以來はじめての上向きだけに非常に喜ばれて調製を急ぐ者が多くなつた

### セメント 磐城外二社が

痛烈なる不況に襲はれ空前の難境に陥つたセメント會社に何等かの形式に於て根本的立直し策が講ぜられるものとして今夏來一般に豫想され、殊に福澤桃介氏の豊國入と共に一層この感を強められ斯界の重鎮淺野、小野田の兩雄に對抗し群小會社の大合同機運が萌して來た、同氏と磐城社の根津嘉一郎氏間にはこの計劃が豫想外に進捗しその結果土

### 古河不況対策

石城郡好間村古河炭礦にては從業員等に消費節約を勵行

佐社もいよいよ参加を決定するに至つたもの、如くで豊國、磐城、土佐三社の合同は早くも時日の問題とさるゝに至つた

### 勿來陸道

#### 茨城へも陳情

石城郡勿來町から茨城縣平潟町に通ずる勿來トンネル兩縣産業並に一般交通上現在非常な危険を生じてをりこれが改修工事を促進すべ

### 過般の復舊工事 地元の失業者を使ふ

#### 平土木監督所が斡旋

平土木監督所では過般の暴雨損害水災箇所を修繕破損工事を失業救済の意味で各地元失業者を使用を行ふことに決定、區長等と同所に聘し見積り豫算を立て、各人夫の配付等につき協議する所あつた、斯うした例は從來殆ど皆無で今回のこの機宜に適した方法に喜ばれてゐる

### 水産品評

#### 小名濱町で

石城郡水産會及び小名濱、江名、四倉各町立實業校聯合で來月六七の兩日小名濱小學校講堂に水産實習品々評會を催す由であるが出品種類左記の如くである

- △第一部漁業、網具、釣具
- △雜魚具、副具、其他
- △第二部製造品、鹽節、蒲

### 從業員二割減俸し 醬油の値下を決定

#### 増した爲めで賣行き良好である

磐城醬油醸造組合にては本日午後一時から住吉屋本店に於て總會を開き不況対策として從業員に對し二割減俸を打つと共に醬油値段を左記の如く一割引する事になつた

- (上等)五圓十錢(中等)四圓卅錢(下等)三圓(等外)一圓七十五錢

### 常磐學士會常磐地方

學士會は二十九日午後五時から平町末廣亭に懇親會を開催

### 明年度の 町就學兒童

#### 四十二名増加

平町に於ける昭和六年度の就學兒童數は第一校が二百九十九名、第二校が二百八十六名、第三校が百七十名で是れを男女別にすれば男三百八十七名、女三百六十八名であつて本年度に比較すると總數で四十二名を増してゐる

### 相馬たより

▲中村地方より移出米として検査所に七千俵搬ばれた例年より出溢れたる理由は天候の關係と割合暖きに仕事が進まなかつた爲めならんと云つてゐる

たん、い、答だ支那人が腕によりかけて經營の中華亭。この家は何んでせう當つたとて懸賞ではない。電話二話十一番のエビスヤ高等旅館

▲驛前の旅館菊野屋電話十七番は誰も知つてゐるが修育女學校出身の才媛で生花裁縫行儀作法のよい。小町娘あると知るまい聞くに今頼りと婿を探して居ると母親の談

▲浪江下町電話十六番料理店み津家にはお客の群れ市をなすの盛況では出前も眼を廻す忙しさの繁昌振り、

▲請戸驛通の住吉屋、美人の群れは階上階下に満ちて搬びに忙しい聞けば浪江一の料理屋だ由

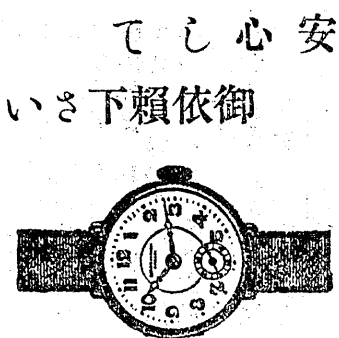
▲酒を呑みたきや上田の酒屋銘酒「天王山」は國の爲め。

▲花は三月病は大井、四百四病をなほす醫者。

### 浪江料理屋

(相馬支局通信)

▲その隣りは西洋料理支那料理うどんそばはりの料理



作工修理—計時物難

### 店計時堂幸精

り通橋土町平

### 新製品 祇園たんと

## 最中 泉屋

電話六六八番

### 北海道歸りが 毎日押し寄せ

平職業紹介所が悲鳴  
多い時には十数人も

平町職業紹介所では樺太北海道方面から南下する季節的労働者の防止に頭を悩まして居たが案に違はず去る二十日頃から毎日五六人から多い時は十数人づつ押しかけられるので悲鳴を揚げ平署の人事相談所と協力して始末して居る

### 同潤會の 托鉢日取り

六日からと改め  
幹部が區長訪問  
既報平町同潤會の貧困者救済托鉢は十日に行ふ筈であつたが同日は友引に當り各

### 素晴らしい夕コ漁

一濱毎日一千貫宛

石城郡豊間村大字薄磯沼の内に於ては鮫瓶と稱し同漁等に從事する者が多数あり本年は兩字のみの漁獲し毎日八百貫から一千貫の大漁で非常な活況を定して居るが濱相場は一貫目廿五錢から卅錢である

### 小名外六町村 聯合男女青年 明日總會を

石城郡小名濱町外六ヶ村聯合の男女青年總會は明日午前十時から小名濱小學校

### 無料で散髪

内郷の組合が

石城郡内郷村理髮組合にては毎日十日の公休日を利用して村内各小學校に組合員出張無料で生徒の散髪を爲しつゝある由にて父兄は喜んで居ると

### 古川公休日

來月から改正

石城郡好間村古河炭礦の公休日は十二月から左記の如く改めると  
七日、十日、十四日、廿一日、廿五日、廿八日、

### 三名の不良青年が 盗んでは大盡遊び

今迄に判明した被害が  
五百餘圓に達す

深刻化した不景氣に盗んだ金を全部遊興に費消した個々しい青年石城郡好間村大字上好間佐藤實(三)同川村義男(三)同村北好間木村眞信(三)の三名は共謀して本年一月二十八日から

### 辯當注意の申合せ

各學校を通じて屢々盗る

平署管内ではこそどろが横行して刑事の目を光らせてゐるが最近亦平町第一、二小學校に生徒の辨當を盗むものが多くなつたが中學校でも生徒の辨當がなくなつてその數も五十人乃至八十人に及んでゐるので學校當局では極秘に調査一人一食兒童のみでなく中學校の如きは極貧者のものが盗んでゐること何とも處分の方法がなく各自辨當注

### 運動場設置

隅田川炭坑で

石城郡好間村小田吉次氏經營の隅田川炭礦にては従業員の体育奨励の爲め堂平地内に長屋を廢した跡の空地を利用して一週約二百米のグラウンドを設置すると

### 無料診療

平町と磐崎に

仙臺放送局では例に依つて十二月中に實施すべき巡回無料診療場所を六、七の兩日に又八、九兩日は磐崎村藤原郵便局長宅に設け之に依つて本年掉尾に於ける聽

### 炭層を掘り盡し 長倉斜坑休止か

小野田炭礦の一部  
一日十噸位宛出炭

石城郡磐崎村小野田炭礦の長倉南斜坑道は既に炭層を掘り盡し十二月中に於て採炭中止すべしと傳へられて居る因に同坑は約十名の坑夫が晝夜交替にて採掘に従事し一日約十噸位宛の出炭を見て居た由



明日のラジオ  
三十日  
報豫氣天  
今晩も明日も北西の風天氣よし一時雲が濃くなるので

- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 榮養料理「寄せもの」榮養研究所
- 前九、三〇 (子供の時間) 管絃樂 行進曲「エルガピテン」其他 東京ラヂオオーケストラ 指揮奥山貞吉
- 前一〇、〇〇 修養講座「宗教による修養の價值」海老澤亮
- 前一一、〇〇 國際勞動講座「雇傭者と國際勞動會議」第拾四回國際勞動總
- 會雇傭者代表栗本勇之助
- 正午 時報 氣象通報
- 後〇、三〇 ニュース
- 後〇、四〇 琵琶「六號潜水艇」齋藤岳峰
- 後一、一〇 合唱「八曲」成蹊高等學校合唱團 指揮酒井悌
- 後一、五〇 長唄「常盤の庭」唄芳村伊四代 同芳村伊四郎 同芳村伊四祐三 絃芳村伊四壽 同芳村榮美彌 同芳村伊四松 笛望月長子 小鼓望月初
- 後二、二〇 新日本音樂「あともごころ」其他 唄坂本歌津子 三ツ令明節子 尺八 幅田蘭童 曲八林田美蘭 坂本歌津子 野坂操壽 林田美蘭 中田草山 關野生山 安部香山 原坐山 令明節子 令明廣子
- 後二、五五 浪花節 物真似 浪花亭 奴吉用綱三
- 後三、四〇 氣象通報
- 後六、〇〇 (子供の時間) 獨唱「世界各國の兒守唄」第一部 宮城縣女し専門學校豫科 對島しん 伴奏金須賀嘉之進 五スエールデンの兒守唄 六ケールひとの兒守唄 チエロ助奏伊藤拓 第二部宮城縣第三高等女學四年生後藤しん 伴奏菅野貞子
- 後六、三〇 講演「自筆書類から見た益軒」伊東尾四郎
- 後七、〇〇 ニュース
- 後七、二五 落語の夕一星の家 柳亭左樂 二狂歌家主 柳家小さん 三縁組 柳家三語樓 四眼

引も一圓五十錢高と續騰したが淺野系統の會社だけに炭價強調といふ以外他に何等かの新材料あるのではないかとも噂された

取者各位へのサーブイスを一層充實する由尙毎月末日には翌月中の無料回診りょう場所を發表して一般聽取者の利便を計ると、因みに受付時間は午前拾時より午後六時迄

凌辱事件は 埼玉縣 懲役三年に 秩谷郡 大瀧村生れ住所不定無職山中岩次郎(三)の凌辱事件は檢事の求刑五年に對し本日中島裁判長より懲役三年の言渡しがあつた



捕物おんえ 東京 榎場鮎刺 (米田安海) 今取り女(其二三) おおきく驚かされた。

「何分難に居る時は不中なせばかり過ぎました。江戸へ出ては...



「ナニのつづいたのは大層聞かして...

「オオ、きいれども、おまはは...

て總は命用御の物刷印 番〇三六話電 會株式刷印日每警常

看護婦急派 の求めに應 じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

福内薬局 電話三〇七番

開店披露 永らく皆様の御負を頂きました...

そばからの枕の爲には一番良いと申されて居ります そばから一升そばは八錢

深刻な不景気に 修繕料半額値下断行 秋山時計店 平町有聲座前

謹告 永らく藤市蒲鉾店に務めて居りましたが...

火災期は今... 製造 小鍛冶商店 電話一三五(呼出) 振替口座東京五〇一七二

久能木式石油コンロ 燃料經濟日本一 今が需要最好期 吉田薬舗

曾祖父馬目太平儀永々病氣中の處療養不相叶本月二十七日午後四時死去...